

<b>1. 評価対象事務事業</b>		シート作成日	平成25年7月17日
事業名	学校施設等開放事業	担当課・係名	スポーツ健康課 スポーツ推進係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	25
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	1-2-13 : 施設使用料の見直し【関連事業】	事業開始年度	—

**2. 事業の概要**

目的 (何のために)	学校施設を学校教育に支障のない範囲で広く町民へ開放し、町民のスポーツ推進及び健康増進、体力向上を図る				
対象 (誰を・何を)	町立小・中学校のグラウンド及び体育館、大磯中学校の夜間照明施設を利用する団体				
内容	町立小・中学校のグラウンド及び体育館、大磯中学校の夜間照明施設を町民へ開放するための管理運営を行う				
根拠法令・条例等	学校教育法、スポーツ基本法、大磯町スポーツ推進計画、大磯町公立学校使用条例及び施行規則、大磯町立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則、大磯町立学校屋外運動場夜間照明施設使用条例及び施行規則				
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	359	339	500
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円			
	一般財源	千円	359	339	500
	職員人数 (概算職員数)	人			0.45
	人件費計 (b)	千円			2,758
総事業費 (a)+(b)	千円	359	339	3,258	
事業費内訳 H 25 年度	需用費 : 195千円      委託料 : 305千円				

**3. 指標値の推移**

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 町民 (4/1現在の人口)	人	32,791	32,587	32,625
	② 利用可能件数	件	2,362	2,810	2,810
活動指標 (活動量)	① 利用件数 (グラウンド・体育館)	件	1,575	1,722	1,800
	②				
成果指標 (達成度等)	① 稼働率 (グラウンド・体育館)	%	66.7%	61.3%	64.1%
	②				

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他 大磯町スポーツ推進計画において、「スポーツ施設の利活用の促進」の「学校施設開放の推進」の「学校施設開放の利用の拡充」の項目において記載しているため。
	・実施手段は妥当か	理由	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他 公共施設利用予約システムの導入や一部事業委託するなど実施方法は、妥当と思われる。ただし、システム運用方法については、検討が必要である。
成果	・意図した成果が得られているか。	理由	<input type="checkbox"/> 得られている <input checked="" type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他 平成24年度より開放枠を拡充したこともあり、利用件数は多くなったが、節電意識もあり稼働率の向上はなかった。
	・コストに対して効率的か	理由	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率的 <input type="checkbox"/> その他 予約システムの導入により、効率的に事務処理が可能となった。
効率性	・コストの削減等を図ったか	理由	<input type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input checked="" type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他 施設予約システムも県内自治体が参加する共同システムを利用しており、これ以上のコスト削減を図る余地はない。
	担当課による評価		<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）
			評価理由 公共施設利用予約システム導入により事務処理の軽減が図られている。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
グラウンド・体育館の使用料徴収の検討や民間施設の活用を検討する。
② 平成26年度に着手する事項
神奈川県公共施設利用予約システムについて、各小・中学校での運用状況を調査して、問題点・改善点等を明確にする。
③ その他（課題、調整事項等）
スポーツ施設の整備。

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

各学校における神奈川公共施設予約システムにおいて最新利用状況の確認が行える環境整備及び民間施設の活用におけるスポーツ施設の利活用を推進する。
--